

ティーンズ通信10月号



イラスト：ぱんださん（10歳）
題字：Iさん（令和8年度職場体験学習生）

としょかんイラスト部/図書館たんけんツアー
今月のコレ読も!!「職場体験学習生おすすめ本紹介シート①」
新しく図書館に入った本&コミック

としょかんイラスト部 イラスト描き方講座

8月23日（日）に中央図書館で、「としょかんイラスト部 イラスト描き方講座」を開催しました。

榎本事務所から榎本秋先生を講師としてお迎えし、イラストレーターとしての仕事のお話や、当日描いたイラストへのご指導をいただきました。今回の受講者への課題は「神栖市の花・木・鳥、特産品などをモチーフにしたキャラクター」。作者の許可が得られているものはティーンズ通信の表紙として使用させていただき、紹介していきます！



講師：榎本秋 先生（榎本事務所）

作家・文芸評論家。専門学校の講師や、学校・図書館での講演を行っている。



描いたイラストはひとりひとり見て、個別にアドバイスをいただきました。

Q. イラスト上達のために、どんな練習をしたらいいの？

A. いちばんの基本は線と丸。定規やコンパスを使わずに、直線や丸を描けるようにする練習をすると良いそうです。

他には、何を描くにも模写が良い練習になるとのことです。キャラクターを描くなら人体を、衣装を描くなら様々な時代のファッションを、背景を描くなら神社やお寺などの風景を。模写を続けることで人体の構造や物の立体感などが身に付くそうです。特に、瞳は印象的なキャラクターを描くのに重要なパーツ。まつげや目尻などの目元まで含めて研究するのがおすすめ。

図書館たんけんツアー 参加者募集

11月8日（日）に中央図書館で開催する、「図書館たんけんツアー」の参加者を募集します。普段は入ることができない、書庫や貸出作業室を見学できるほか、皆さんからの質問にもお答えします。

日時：11月8日（日） 11時～正午（予定）

対象：神栖市在住の小学生以上の方

（小学生は、必ず保護者の方と2人で参加してください。）

定員：20人

申込：10月3日（土） 10時開始

中央図書館カウンター、または電話（0299-92-3746）で受付



前号に引き続き、職場体験に来た中学生の皆さんのおすすめ本をご紹介します！
同年代からのおすすめ本、普段手に取らないジャンルのものもあるかもしれません。特に今回おすすめされている本は写真が多くて誰でも読みやすいと思います。一度手に取ってみるのはいかがでしょうか。

神栖三中 Oさんのおすすめ本

書名(タイトル) 水族館めぐり	
著者(書いた人)	出版者(本を出したところ) G.B.
請求記号 480 ス	
紹介(本の内容や好きなどころ、おすすめしたいポイントなど、好きに書いてください) この本を読んだらいつかは行きたくなる！ これまで一度も行ったことが ない水族館にも行きたくなる ような本です。	

『水族館めぐり』

G. B.
一般480ス

コロナ禍でも飼育員たちが守り抜いてきた、日本全国の水族館で暮らす動物たちに会いに行こう。北海道から沖縄まで7エリアに分け、様々な水族館の動物たちをオールカラーの写真でたっぷり紹介。

紹介されている水族館で、行きやすいのは茨城県内にある「アクアワールド茨城県大洗水族館」でしょうか。

大洗水族館で飼育されているカワウソは、「カナダカワウソ」といって、一般的なイメージよりも体が大きい、国内では飼育している施設が少ない種類です。かわいさもビッグサイズ!!(水のいきものが好きな担当O)

新しく図書館に入った本

今月号で紹介した図書はこちら



所蔵館

中央

中央図書館

うずも

うずも図書館

矢田部

矢田部公民館図書室

『キャラクターでわかるイラスト素粒子図鑑』

中央



目に見えず観測することも難しい、謎多き素粒子。これまでに見つかっている17種類の素粒子と未発見・想像上の素粒子をキャラクター化し、各種データやユニークな性質をイラストでわかりやすく紹介する。多彩なコラムも収録。

田中香津生 ほか著 創元社
Y429タ

『その本、発禁処分トスル』

中央

うずも

矢田部



文芸サークルの文芸誌創刊を喜び啓志郎、愛菜、聖一に、発禁処分が突きつけられた。3人は、真実と文学の自由を求めて発禁処分の謎を追う。教師たちの思惑、大人の事情、40年前の事件…。二転三転の末、辿りついた真相とは？

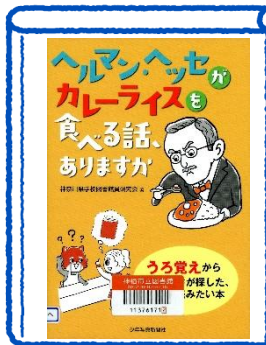
村上しいこ 著 さ・え・ら書房
YFムラカ
※うずも図書館は児童Fムラカ

『ヘルマン・ヘッセがカレーライスを食べる話、ありますか』

中央

うずも

矢田部



「昔、教科書で読んだ、ヘルマン・ヘッセがカレーライスを食べる話、ありますか？」生徒がうっかり覚え違えた本のタイトルから、学校司書が正しいタイトルを導き出した事例集。学校司書の仕事も紹介。

神奈川県学校図書館員研究会 著 少年写真新聞社
Y007へ
※うずも図書館・矢田部公民館図書室は一般007へ

『ぼくは気象庁の予報官』

中央

うずも

矢田部



天気予報と防災情報を届ける気象庁の予報官。日本各地を飛び回り、そしてあるときは南極へ！現在は南極の気象観測を行っている著者が、気象庁で働くまでの歩みや、天気予報のつくり方、南極の天気などを紹介する。

井上創介 著 河出書房新社
Y451イ
※うずも図書館・矢田部公民館図書室は児童451イ

中央図書館の新しいコミック

『ブルーロック』(ノ村優介 講談社) 40巻
『キングダム』(原泰久 集英社) 80巻
『MIX』(あだち充 小学館) 25巻

※コミックは予約ができません



10月の図書館は…

※毎週月曜日は全館
休館です

7日(水) 館内整理日(全館休館)
10日(土) 雑誌リサイクル(毎月第2土曜日)
25日(日) 一般映画会「僕は獵師になった」
京都でわな猟師として暮らす千松信也さん取材したドキュメンタリー。その営みには残酷という非難をはるかに超える「憧憬」が集まった。
1141件もの再放送希望を受けた NHK「ノースの道 京都いのちの森」の、蓄積された2年間の映像を編み直し、未放送分も含めた決定版。

編集後記

・『水族館めぐり』の表紙を見て、アシカを英語で「sea lion」ということを知りました。カッコいいね。(担当 O)
・としょかんイラスト部へのご参加ありがとうございました。(担当 F)

ティーンズ通信 2026年10月号

発行 神栖市立中央図書館

神栖市大野原4-8-1 TEL 0299-92-3746

<https://www.kamisu-tosho.jp/index.html?id=3>

